

1 (1) 答 $\frac{73}{2026}$

(2) 答 7 時間 $42\frac{6}{7}$ 分

(3) ① 答 12 : 13

② 答 $\frac{8}{25}$ cm^2

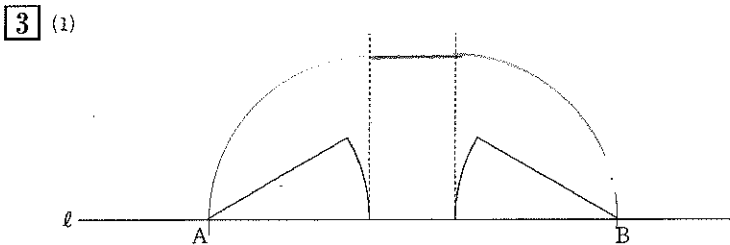
2 (1) 答 変える前は毎分 13.5 L, 変えた後は毎分 15 L

(2) (答えの出し方)

6分から $17\frac{3}{5}$ 分の間、1分に毎分15Lで入れた分より水を入れる割合の差で割ると、
13.5L毎分で入れる時間がわかる。
 $(15 \times \frac{58}{5} - 27 \times 6) \div 1.5 = 8$

$$6 + 8 = 14$$

答 14 分後



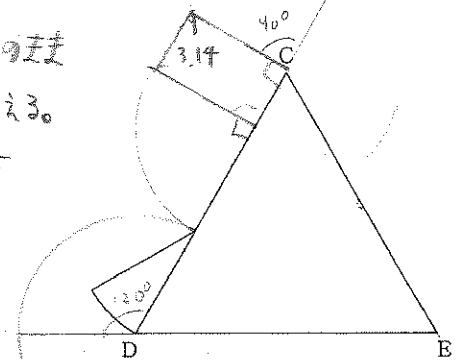
答 ABの長さは 15.14 cm,
点Pが動いてできる線の長さは 21.98 cm

(2) (答えの出し方)

(1)から、点Pは円弧が直線と接するとき、半径の長さのまま
水平に移動するとわかる。対称性より、三等分を考える。
水平移動以外の部分はおうぎ形となり、合計300度

$$3 \times (6 \times 6 \times 3.14 \times \frac{300}{360} + 3.14 \times 6) = 339.12$$

答 339.12 cm^2



4 (1) 答 $\langle 2026 \rangle = 9202$

(2) 答 42 個

(3) (答えの出し方)

まず、 $\langle N \rangle - N$ の千の位を考える。

9とすると $\langle N \rangle$ の千の位を9、 N の千の位を0としなければいけないが、これはルールに反する

次に $\langle N \rangle - N$ の千の位が8だとすると、 $\langle N \rangle$ の千の位が9、 N の千の位が1と決まる。

$\langle N \rangle - N$ の百の位を9とすると、 $\langle N \rangle$ の百の位を9、 N の百の位を0とするしかない

このとき $N = 1066$ だが、 $\langle N \rangle - N = 9901 - 1066 = 8835$ となり、百の位が8となる

$\langle N \rangle - N$ の百の位が8となることを考えると、 $N = 1066$ となるが、このとき $\langle N \rangle - N$ は8835で逆数

$\langle N \rangle - N$ の百の位が6となることを考えると、 $N = 1266$ か、 $N = 1186$ で、 $\langle N \rangle - N$ が大きいのは

答 N は 1266, $\langle N \rangle - N$ の値は 8655

$N = 1266$ であり、
かつこのとき $\langle N \rangle - N$ は逆数

受験番号

算数